

2019 SAJ 教育本部スキー技術員研修会（北関東ブロック）

12月1日(土)～12月2日(日)の日程で群馬県鹿沢スノーエリアを会場に、6名のナショナルデモンストレーター（竹田 征吾、春原 優衣、岡田 慎、水落 亮太、青木 優子、青木 哲也）を講師に迎え、SAJ 教育本部スキー技術員研修会がスノーボード技術員研修と合同開催されました。

暖冬の影響で雪不足の中、鹿沢スノーエリア様のご尽力により安全に研修会の開催が出来ました。

開会式では SAJ 理事小林様より研修会開催に向けてのご挨拶及び鹿沢スノーエリア市川会長より歓迎のご挨拶がありました。



開会式の様子

開会式後はナショナルデモンストレーターによる 2019 シーズンの指導者研修会テーマと指導員検定種目一部のデモンストレーションが行われました後、各班に分かれて実技研修が実施されました。



実技講習の始まり

実技の研修は各班の専門委員が技術解説し、ナショナルデモンストレーターが滑りを展示し、受講者に助言をしてくれます。



赤いウェアが専門委員、黒がナショナルデモンストレーター、黄色が技術員

専門委員の解説を聞きながら、ナショナルデモンストレーターの洗練された滑りを間近で確認しての研修はとても充実し、2019 シーズンへの活力にもなりました。



2日目は各県に分かれての実技研修も行われ、両日とも晴天の中、十分な滑走時間が得られた事で、2019 テーマと指導員検定種目の理解を深める事が出来た2日間となりました。



研修参加者